

谷原菜摘子 展
紙の上のお城

作品資料

五島記念文化賞 美術新人賞研修帰国記念 谷原菜摘子展「紙の上のお城」

会 期 | 2021年5月26日(水) - 6月20日(日)
会 場 | MEM
時 間 | 13:00 - 19:00
定休日 | 月曜日
電 話 | 03-6459-3205
主 催 | 公益財団法人東急財団

谷原菜摘子が五島記念文化賞美術新人賞を受賞しフランスへ1年間研修滞在した成果報告展として、上野の森美術館ギャラリーとMEMの二会場で展覧会を開催いたします。

上野の森美術館ギャラリーでは、渡仏中に取材を繰り返して得た知見をもとに帰国後制作した新作《創世記》(2021)、渡仏前の代表作としてVOCA奨励賞も受賞した《穢土》(2015)等大型の油彩作品を中心に展示いたします。MEMでは、渡仏中から描き続けているパリの市井の人々のポートレートをはじめとする新作のパステルドローイングをまとめて展示いたします。

谷原はフランス滞在中に積極的に周辺諸国を巡り、以前から関心を抱いていた北方ルネサンスなどの古典作品や、第一線で活躍する現代作家の作品等、これまで画集や資料でしか見ることでできなかった作品を実際に観ることに時間を費やしました。現在まで脈々と継がれる欧州の名作から受けた「刺激」が、作家に「自身の絵画とは何か、どうあるべきか」という根源的な問いに向かわせることになり、渡仏は作家のターニングポイントとなりました。帰国後は、「これが現在の自分の絵である」という確かな実感と「何を描いても良い、如何なるものを描いてもそれが自分の作品になる」という強い確信を得るに至ったといます。ベルベットに油彩、紙にパステルという表情の違う作品群を二会場で展示します。ぜひ両会場、併せてご覧ください。

「うきよの画家」

私は2017年から1年間、五島記念文化財団（現東急財団）の助成を得てパリに滞在した。パリを滞在の地に選んだのは美と醜、光と闇が凝縮された土地ではないかと考えたからである。

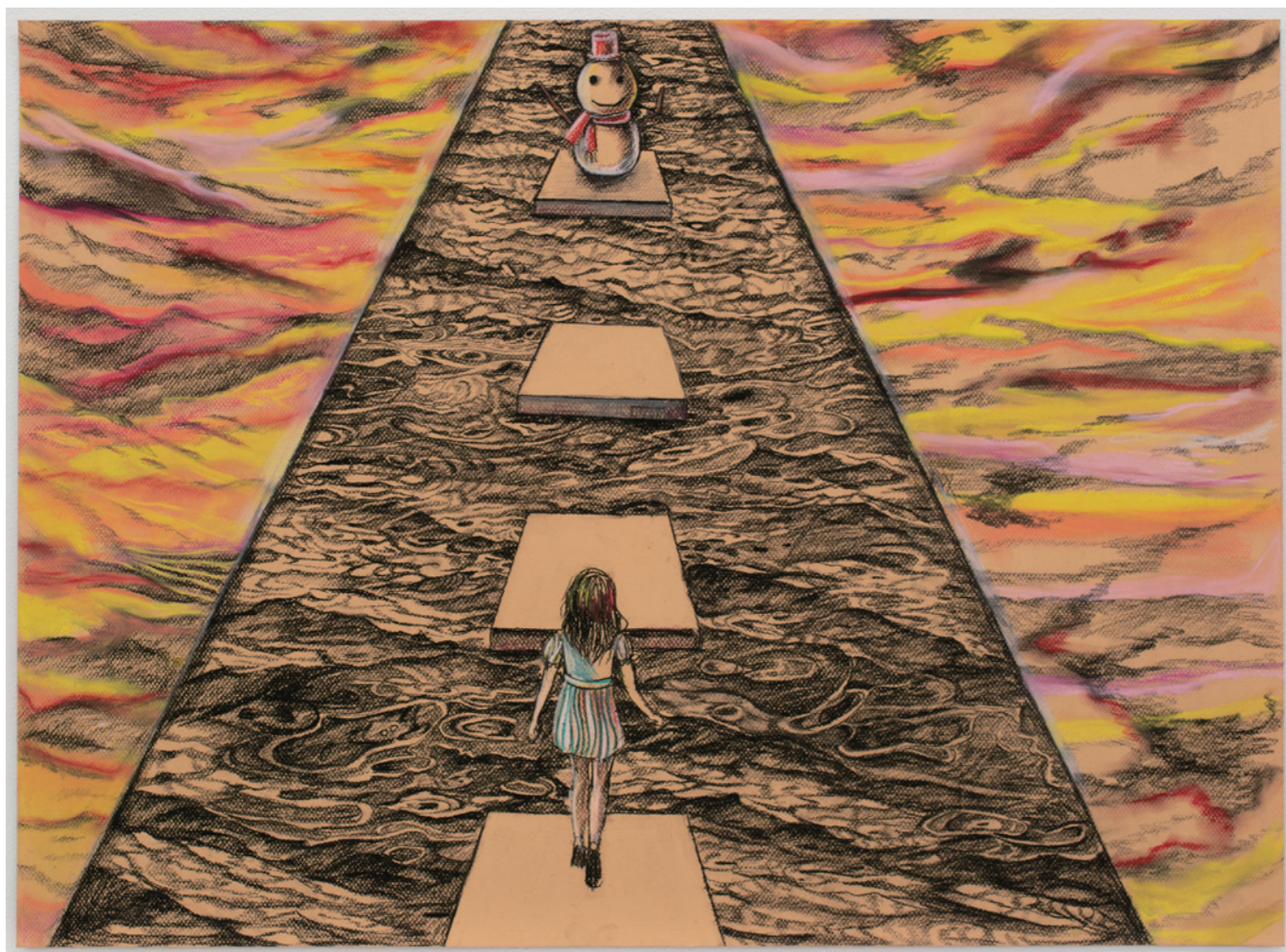
滞在初日、空港から契約したアパートに向かう道中、大規模なデモに巻き込まれた。集まった人々の怒号、彼らが投げ捨てた大量のゴミ、それらから発せられる臭気を体感し、日本では感じ取ることができなかつたある種の熱の渦の中に自分はいらぬと思った。翌日、マカロン屋や高級な洋服や装身具を売る店先にへばり付いたゴミや汚物、ショーウインドを覗く着飾った観光客と物乞いをする路上生活者といった、貴賤際立つ状況や事物がたちが違和感なく景色に溶け込んでいるのを見て、パリを滞在地に選んだのは正解だったと確信した。

パリを中心とした欧州の美術館、ギャラリー、建築物を取材しその壮麗さに魅了されたことも、路上で暴言を吐かれ恐喝されたことも、全ては作品を制作する為の糧になった。帰国後、パリで取材をしたスーパーを舞台とした《審判》、滞在中から現在まで制作を続けている、路上のホームレスや地下鉄に居合わせた人々といった市井の人々をモチーフとしたポートレートシリーズ、帰国して改めて日本の原風景に関心を寄せて描いた《まつろわぬもの》等々、数々の作品を制作してきた。作品には残酷さと滑稽さ、煌びやかさと人間の闇が内包されている。

相反する異物同士を作品に同居させている私は「何」を描いているのだろうか。何を描いているかを端的に言うためにはどのような言葉がふさわしいのかを私は長い間考えていた。そして私が描いているものは「うきよ」であるという帰結点に至った。

儂くも残酷で憎くて愛おしい、汚泥と宝石が交互に顔を出す此の世界。それは享樂的で華やかな「浮世」であり苦しみに満ちた「憂世」でもある。私の描く全てのベルベットの作品、ドローイング、紙の作品は実態のない此の世界を写すための依代というメディアである。絢爛豪華なれど陰陰滅滅とした局面を潜める「うきよ」を提示する1人の画家として、私はこの度の展覧会に臨みたい。

谷原菜摘子



道を忘れたので神様に聞きに行く
紙にパステル

I Forgot the Way so I Am Going to Ask God
Pastel on paper

54.8 × 75 cm, 2021



どうせ死ぬなら一緒に
紙にパステル

If We Are to Die, Why Not Together?
Pastel on paper

54.8 × 75 cm, 2020



追憶
紙にパステル

Reminiscence
Pastel on paper

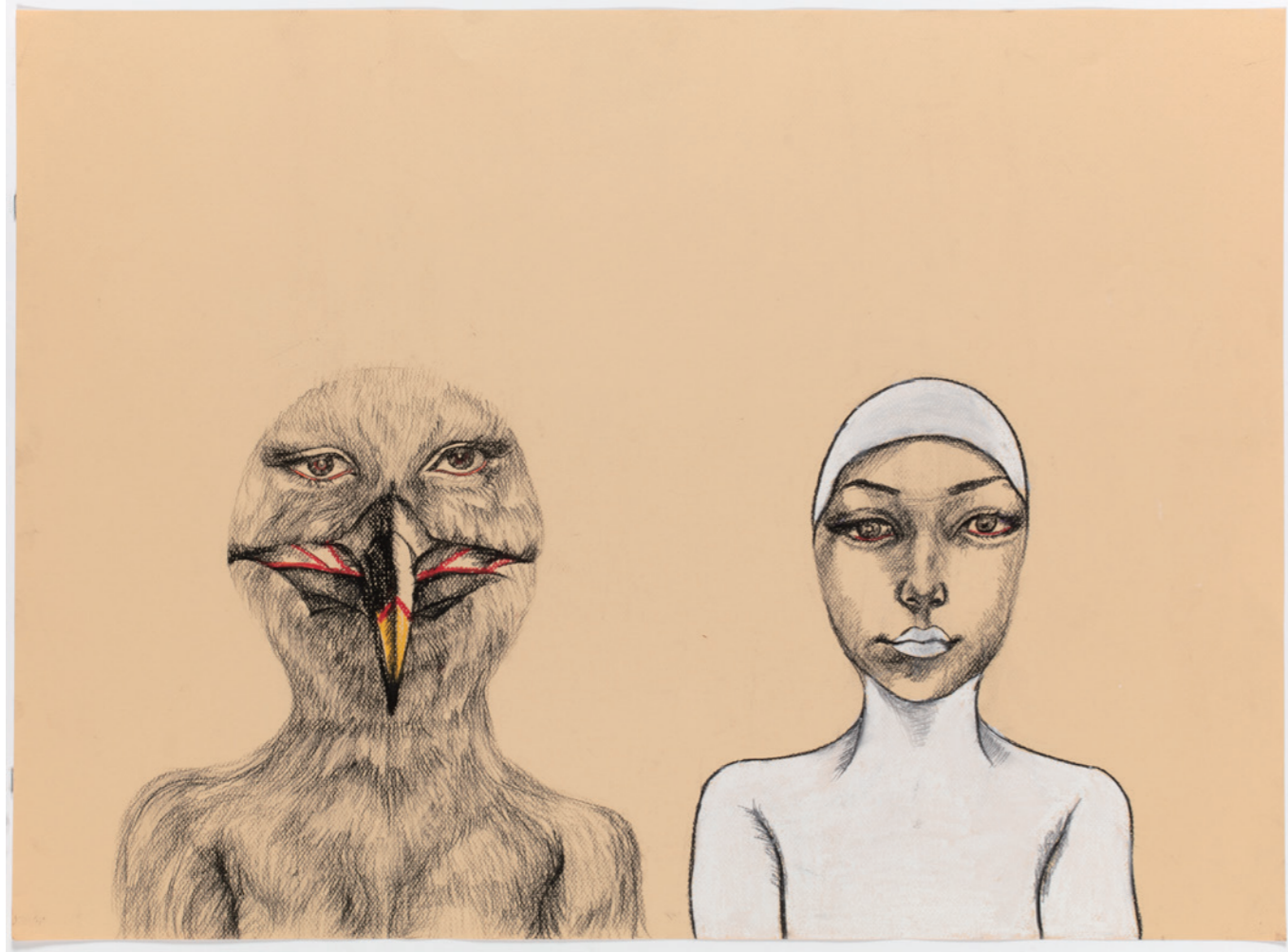
55 × 75 cm, 2021



期待
紙にパステル

Hope
Pastel on paper

75 × 55 cm, 2020



鳥人間と人間鳥
紙にパステル

Bird Human and Human Bird
Pastel on paper

54.8 × 75 cm, 2020



鳥人間と人間鳥
紙にパステル

Bird Human and Human Bird
Pastel on paper

74.8 × 55 cm, 2020



吸血鬼の家
紙にパステル

Vampire's Home
Pastel on paper

74.8 × 55 cm, 2021



室外エレベーター
紙にパステル

Outdoor Elevator
Pastel on paper

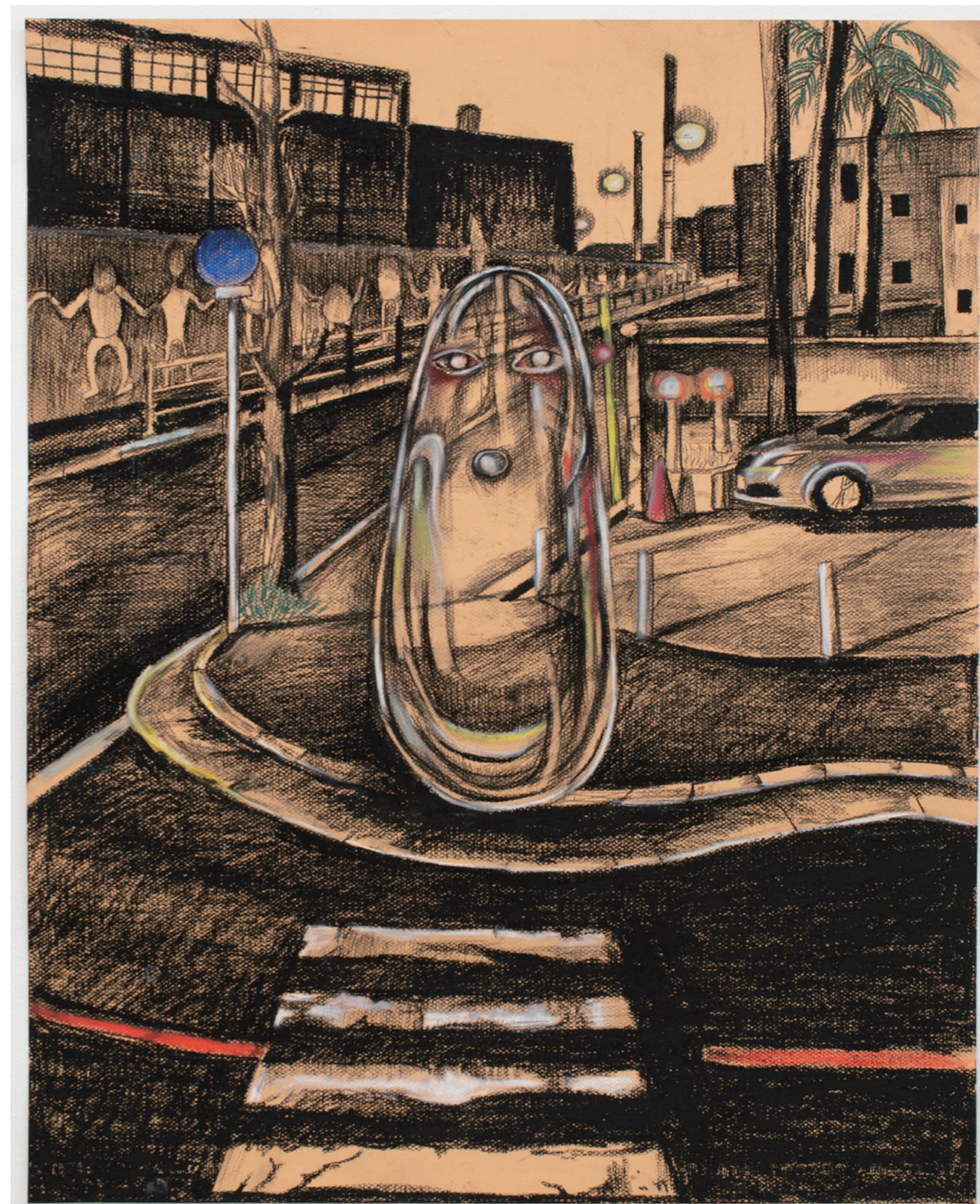
74.8 × 55 cm, 2021



スケルトンの一生 -宴の後-
紙にパステル

The Lifetime of a Skeleton -After the Party-
Pastel on paper

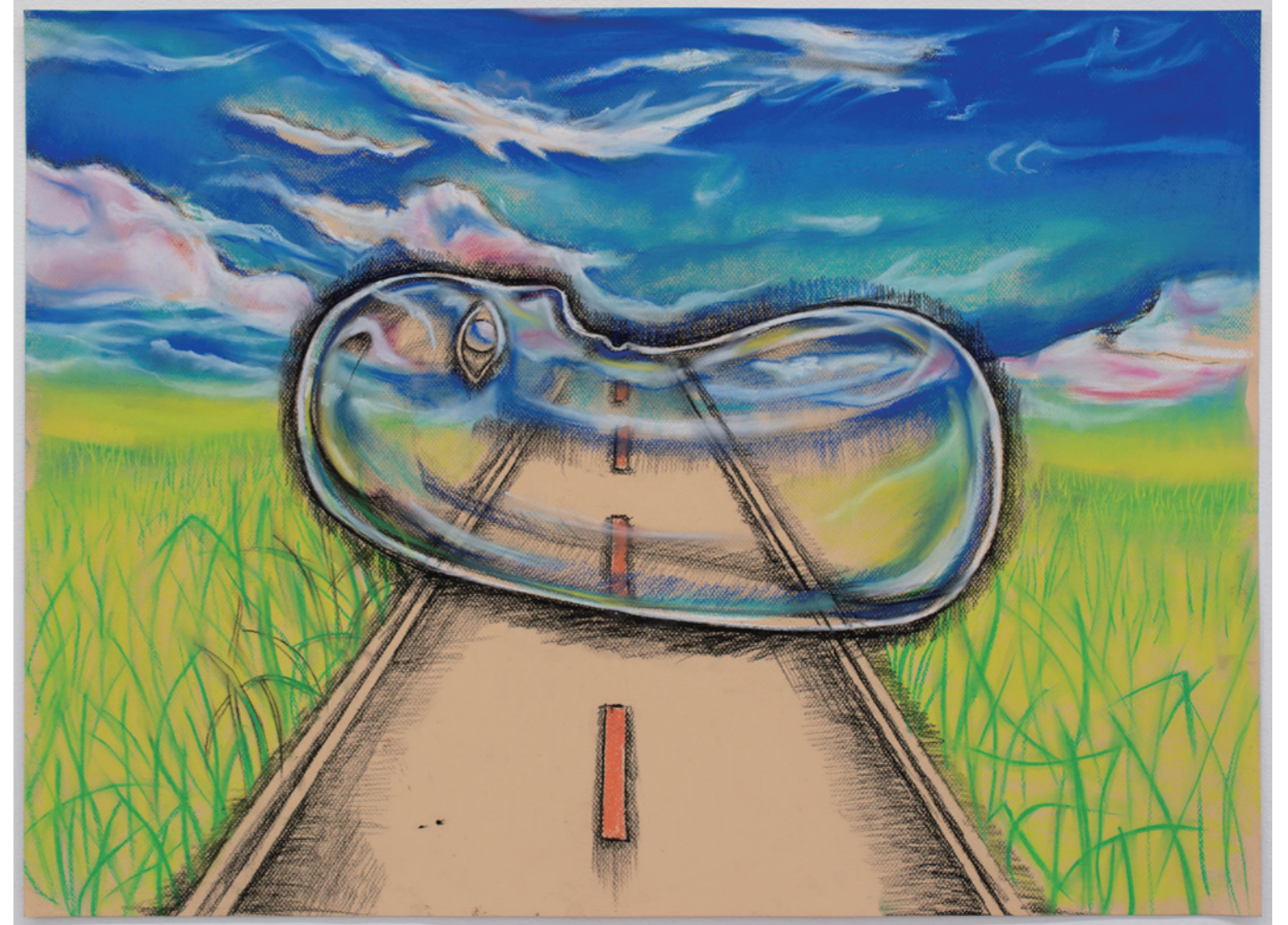
55 × 74.8 cm, 2021



スケルトンの一生 -旅立ち-
紙にパステル

The Lifetime of a Skeleton -Journey-
Pastel on paper

74.8 × 54.8 cm, 2021



スケルトンの一生 -最後の光景-
紙にパステル

The Lifetime of a Skeleton -Final Spectacle-
Pastel on paper

54.8 × 74.8 cm, 2021



黒い女
紙にパステル、ベルベット

Black Woman
Pastel and velvet on paper

74.8 × 55 cm, 2020



赤のスカーフを巻いた人
紙にパステル

Woman Wearing Red Scarf
Pastel on paper

54.9 × 34.5 cm, 2017



サンラザール駅
紙にパステル

Gare Saint-Lazare
Pastel on paper

64.7 × 49.8 cm, 2018



毛皮の人
紙にパステル

Person in Fur
Pastel on paper

64.7 × 50 cm, 2018



マチアス 2
紙にパステル

Matthias 2
Pastel on paper

42 × 39.2 cm, 2020



綺麗なバッグを持つ人
紙にパステル

Person with Pretty Bag
Pastel on paper

54.2 × 39.2 cm, 2020



可愛い帽子を被った人
紙にパステル

Person in Cute Hat
Pastel on paper

55 × 45.5 cm, 2018



私は何も言いたくない
紙にパステル

I Don't Want to Say Anything
Pastel on paper

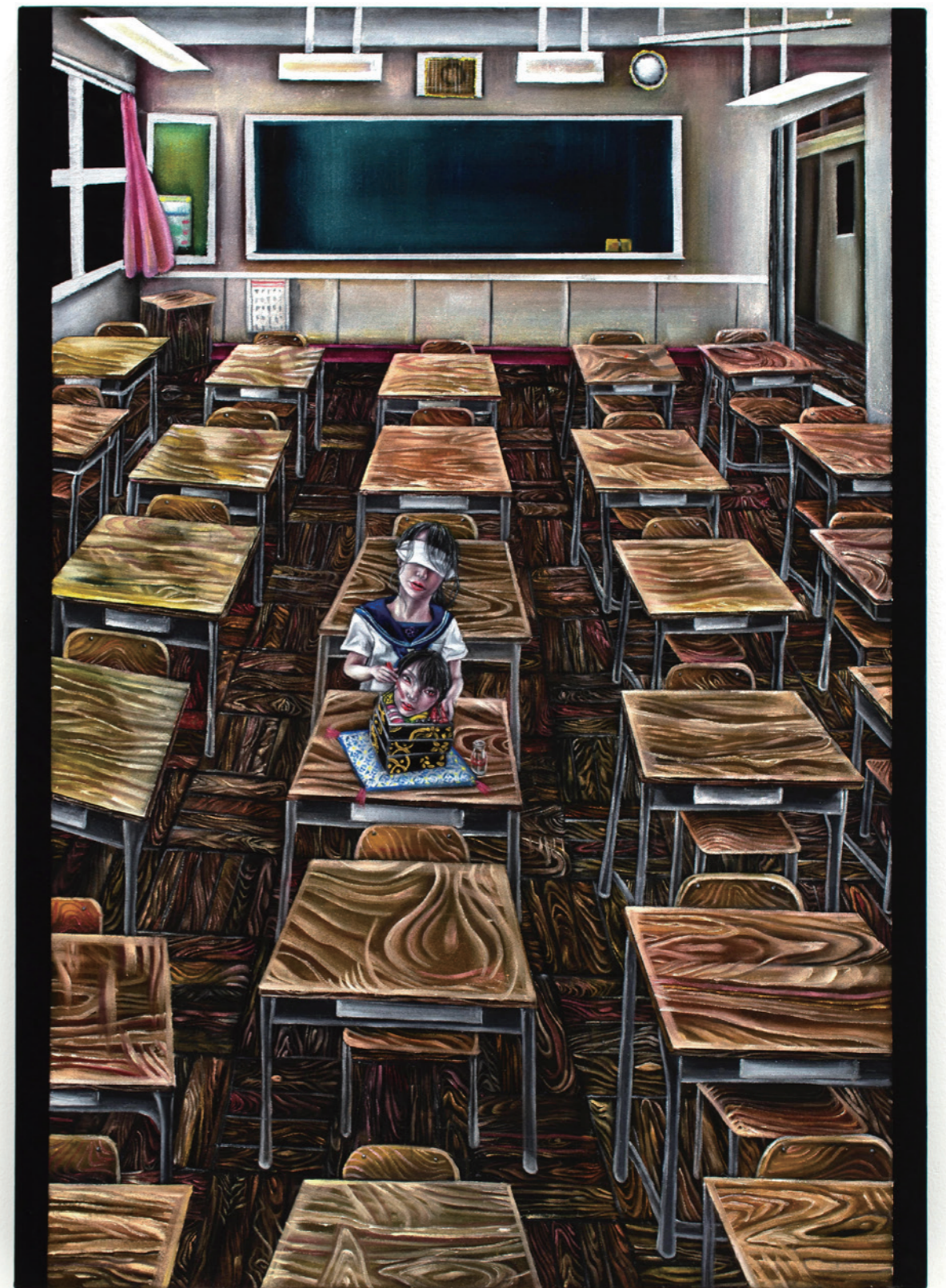
54.2 × 39.2 cm, 2020



ホームパーティ
紙にパステル

House Party
Pastel on paper

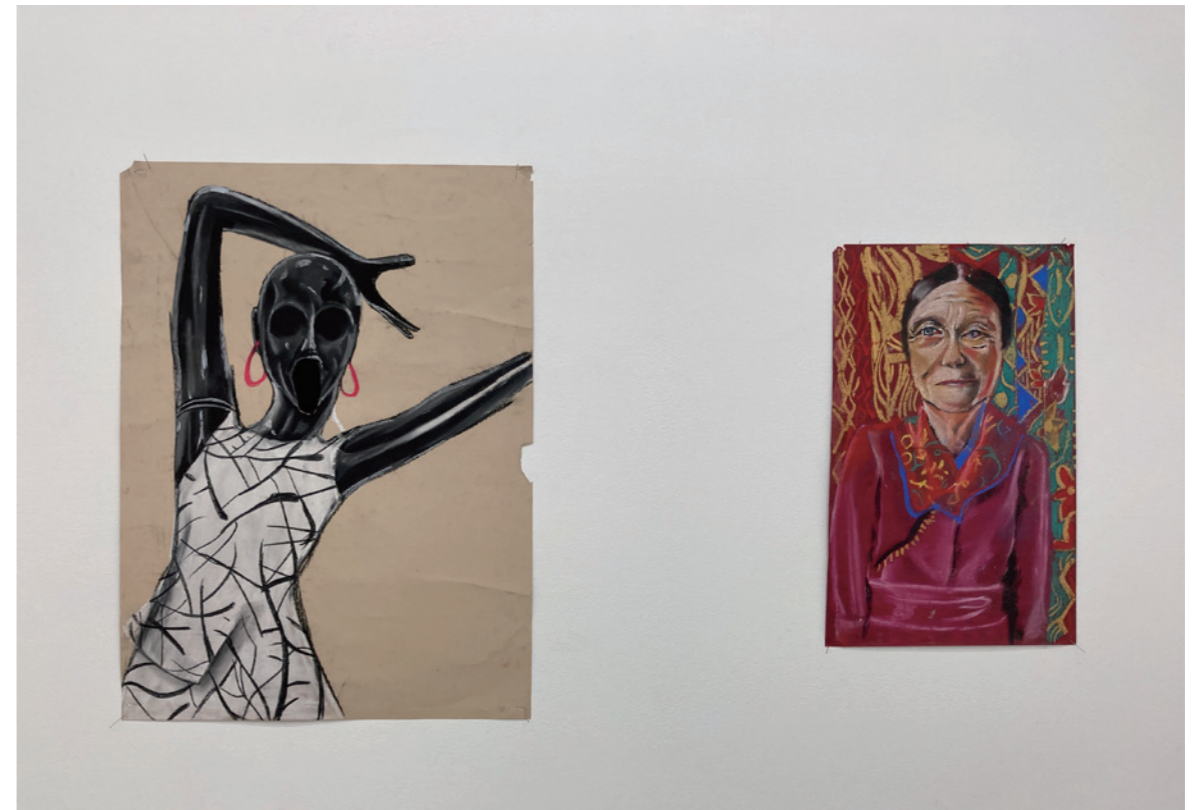
79 × 55 cm, 2018



放課後
ベルベットに油彩、アクリル、グリッター

After School
Oil, acrylic, glitter on velvet

72.8 × 51.8 cm, 2021



会場写真

会場写真



会場写真

会場写真

谷原 菜摘子

- 1989 埼玉県生まれ
- 2014 京都市立芸術大学大学院美術学部卒業
- 2016 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻修了
- 2017 第28回五島記念文化賞美術新人賞研修としてパリに1年間滞在
- 2020 京都市立芸術大学大学院美術研究科博士課程美術専攻(絵画)満期退学
- 2021 京都市立芸術大学美術研究科博士(後期)課程美術専攻(絵画)修了

受賞／助成

- 2014 市長賞「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学
京展賞「京展2014」京都市美術館
公益財団法人佐藤国際文化育英財団第24期奨学生
- 2015 「京展2015」(須田賞、買い上げ賞)京都市美術館
第7回絹谷幸二賞、毎日新聞社主催
京都市銀行美術研究支援制度選定、京都銀行
- 2016 同窓会賞「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学
VOCA奨励賞「VOCA展2016 現代美術の展望－新しい平面の作家たち」上野の森美術館
- 2017 第28回五島記念文化賞美術新人賞
京都新聞賞「Kyoto Art for Tomorrow－京都新鋭選抜展2017」京都文化博物館
- 2018 京都市芸術新人賞
- 2020 ARKO (Artist in Residence Kurashiki, Ohara)、大原美術館、岡山
- 2021 第39回京都府文化賞奨励賞
梅原賞(博士論文「暗さの底にある光脈－デロリを起点とした暗い絵の考察－」、京都市立芸術大学)

個展

- 2013 「no boundaries」ギャラリー16、京都
- 2015 「Black is the colour」ギャラリー16、京都
- 2016 「私は暗黒を抱いている」ギャラリー16、京都
- 2017 「箱舟は未だ現れない」ギャラリー16、京都
- 2019 「まつろわぬもの」MEM、東京
- 2021 「うきよの画家」上野の森美術館ギャラリー、東京
「紙の上のお城」MEM、東京

グループ展

- 2014 「京展2014」京都市美術館、京都
「奈良・町家の芸術祭 はならあと こあ」旧たき万旅館生駒宝山寺参道、奈良
「京都市立芸術大学卒業作品展」京都市立芸術大学、京都
- 2015 「京都市立芸術大学進級作品展」京都市立芸術大学、京都
「第24回奨学生美術展」公益財団法人佐藤国際育英財団佐藤美術館、東京
「PAINTER SESSION」AIDA gallery、大阪
「京展2015」京都市美術館、京都
- 2016 「SHOBOX WORLD」清州市立美術館、韓国
「現代戦争画展」TAV gallery、東京
「京都市立芸術大学卒業作品展」京都市立芸術大学、京都

- 2017 「VOCA2016 現代美術の展望ー新しい平面の作家たち」上野の森美術館、東京
「25人の作家たちー佐藤国際文化育英財団25周年記念奨学生選抜」公益財団法人佐藤国際育英財団佐藤美術館、東京
「Kyoto Art for Tomorrowー京都新鋭選抜展2017」京都文化博物館、京都
「原田の森リニューアルオープン展ーひょうごから世界へー」原田の森ギャラリー、兵庫
- 2018 「Young Art Heart 2017」Galerie F&F、台北、台湾
- 2018 「MUSUBI」Galerie DA-END、パリ、フランス
- 2019 「此方／彼方ーVisionaries 2」MEM、東京
「VOCA受賞作品展：CONNECT VOCA！」第一生命ギャラリー、東京
- 2020 「第一生命所蔵のVOCA受賞作品展『Japanesque!』」第一生命ギャラリー、東京
「モノとコトとカラダをめぐってー6つの視点」MEM、東京
「ファマルコンー連鎖／反応」アトリエみつしま、京都
- 2021 「Slow Culture」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都

コレクション

京都市美術館

京都銀行

第一生命保険株式会社

The Jean Pigozzi Collection

MEM

NADiff A/P/A/R/T 3F, 1-18-4, Ebisu, Shibuya, Tokyo 150-0013
Tel.+81(0)3-6459-3205
E-mail: art@mem-inc.jp <http://www.mem-inc.jp>